

## 令和7年度 第11回広陵町定例教育委員会 会議

### ○ 開会及び閉会

令和8年2月25日(水) 午後 2時00分開会  
同日 午後 3時13分閉会

開催場所: 広陵町役場 3階 第一委員会室

### ○ 出席委員の議席番号、職名及び氏名

(教育長)植村佳央、1番委員:(教育長職務代理者)松井秀史、  
2番委員:岡野聡子、3番委員:臼井有香、4番委員:村田浩子

### 委員の他、会議に出席した者の職名及び氏名

教育振興部長	倉田 洋子
教育総務課主幹	松本 哲知
こどもまんなか部長	谷野 良隆
こども課長	佐々木 計也
こども政策課長	伊藤 哲
図書館長	尾藤 肇子
生涯学習課長	岸本 延昭
生涯学習課主幹	名倉 聡
スポーツ振興課長	南 雄太郎
教育総務課指導主事	辻 博暢
教育総務課指導主事	富田 英明
教育総務課(学校支援室)指導主事	中村 美和
教育総務課(学校支援室)指導主事	中本 絵美

### 4 議案(1) 後援名義使用許可申請について「2026はしハル」

**教育長** それでは議案の方に入らせていただきます。後援名義の使用許可申請でございます。三つ出ております。まず一つ目、2026 はしハル、箸尾ハロウィン実行委員会から申請が出ております。教育総務課指導主事から説明をお願いします。

**教育総務課指導主事** 後援名義の申請につきましては、先週の木曜日までは1件も申請が出ておらず、先週の金曜日に1件、昨日2件届きましたので、次第に入れることができませんでした。そのため別紙という形になっております。まず1件目です。箸尾ハロウィン実行委員会から「2026 はしハル」の申請が出ております。別紙1ページをご覧ください。箸尾ハロウィン実行委員会は昨年、一昨年、2回箸尾ハロウィン(はしハロ)を開催し、後援名義使用申請を提出され承認されています。今回は、長龍ブリューパークが主催し4月1日から4月8日まで開催される「桜ウィーク」の初日に、子どもたちが保護者などとともに施設内において特産品や地域のことを知るスタンプラリーを通じて、郷土愛や地元愛を育むとともに、さまざまな体験を楽しみながら経験することで子どもたちの情操を豊かにするという目的で実施されます。地元の萱野こども会に協力を求め、アフターパネルの作成やこども新聞の作成など、子どもが主体的に参画する取組も実施するようです。実施日時は令和8年4月1日(水)午前11時00分から午後5時00分までで、実施場所は広陵町南の長龍ブリューパークです。参加対象者は広陵町内の子どもと保護者で、参加予定人数は1回25人で2回実施し合計50人です。参加費は一人500円です。2ページに、予算書が、3ページから5ページに配布予定の

チラシが、6ページから8ページには参考として箸尾ハロウィン実行委員会の活動紹介が添付されています。以上です。ご審議をお願いします。

**教育長** はい。ありがとうございます。教育総務課指導主事の方から説明がありましたが、この箸尾ハロウィン実行委員会は、過去も後援をしていたと思います。そういう中で今回は、長龍ブリューパーク、長龍酒造ですね、そこが高田川の近くにありますので桜の季節に行う「桜ウィーク」の初日の4月1日に開催するイベントです。4月1日は平日ですが春休みなので大丈夫かなと思います。見ていただいて、ご質問等ございますか。

**B委員** 4月1日のクエスト参加費が一人500円となっていてスタンプラリーとありますが、この内容というのは具体的にまだ決まっていないのですか。

**教育総務課指導主事** 先週の木曜日に連絡があり、金曜日に急いで出させていただきましたので、まだ細かなことは決まっていない段階であると思います。4月1日開催ですので来月の定例教育委員会になるとチラシ配布が間に合わないということで早く出してもらいました。昨年実施されました「はしハロ」で行ったスタンプラリーのような形になるのではないかと思います。

**B委員** ここに子どもが主体的に参画する取組を実施するとありますが。

**教育総務課指導主事** それはこのイベントが終わってから取り組むということらしいです。

**B委員** はい、分かりました。

**教育長** 私は、この前のはしハロのときに見させてもらいましたが、クイズもあって結構子どもたちは楽しんでいましたね。正解すると賞品をもらえたりしていました。そんなところで参加費を使っているのかなと思います。その辺は子どもたちに還元されているのかなと思います。

**B委員** 私は、問題ないと思います。

**教育長** 他ご質問等ございませんでしょうか。それでは、承認ということでよろしいでしょうか。はい、ありがとうございます。承認させていただきます。

#### 4 議案（1）後援名義使用許可申請について 「体験集会」

**教育長** 続いて体験集会、ガールスカウト奈良県第51団から申請が出ております。別紙の9ページをご覧ください。教育総務課指導主事、お願いします。

**教育総務課指導主事** ガールスカウト奈良県第51団から「体験集会」の申請が出ております。これも昨日13時頃もってこられました。3月の定例教育委員会になってしまいますと、チラシ作成の都合で間に合わないということでした。別紙の9ページをご覧ください。団員との交流、体験活動への参加を通しガールスカウトについて子どもや保護者に知ってもらい、入会したい、入会させたいと思ってもらおうねらいで実施することです。保護者向けの説明会と並行して子ども向け体験活動を行うようです。実施日時は令和8年4月26日（日）午後2時00分から午後3時00分までで、実施場所は広陵町立図書館を予定しています。参加対象者は令和8年度の幼稚園年長から小学校6年生の女兒とその保護者です。参加予定人数は特に定めてなく、できるだけたくさん参加してほしいとのことです。参加費は無料です。10ページから12ページに計画書が、13ページに収入0、支出0の今回イベントの予算書が、14ページ、15ページに配布予定のチラシが添付されています。以上です。ご審議をお願いします。

**教育長** はい、ありがとうございます。これも急な申請ということで、申請書の方の実施場所は空欄になっていますが、チラシの中では町立図書館となっております。まだ、未定となっておりますが、図書館長、これはどうなっていますか。

**図書館長** 記憶が定かでなく、ちょっと分かりません。

**教育総務課指導主事** 今回後援名義の申請は初めてであると思います。ただ、「ガールスカウトを募集します」というポスター等は各学校に配って、貼っていたように思います。昨年度も3月の校園長会でポスター貼付の件については出ておりました。

**教育長** 私も2回ほどガールスカウトの集会に顔を出させていただいたことがあります。1回は真美ヶ丘の西谷公園で、鳴く虫の観察会ということで、虫が好きなもので要請を受けて話をさせてもらったことがあります。その前にも一度3月の終わり頃に馬見丘陵公園で、公園の動植物を観察しようというイベントがあり、顔を出させてもらったことがありました。今回は図書館の方でこういうイベントをされるということで申請を出されたのかなと思います。これについてご質問またはご意見等ございますでしょうか。

**B委員** 最初事業名に体験集会と書いてあったので、何の体験集会なのかなと思いました。チラシには、はじめてのガールスカウト体験集会とあるので、事業名にもこのように書いていただければと思います。あと、事業概要のところですが、広陵町児童対象と書いていただければいいかなと思います。内容に関しては問題ないと思います。

**教育長** 教育総務課指導主事、今、出てきました申請書と場所の件をガールスカウト奈良県第51団に伝えてもらえますか。

**教育総務課指導主事** はい、わかりました。

**教育長** 他ございませんか。それでは承認ということでお願いします。

#### 4 議案(1) 後援名義使用許可申請について 「水難事故防止講習会 着衣泳教室」

**教育長** 続いて、三つ目でございます。水難事故防止講習会 着衣泳教室、イトマンスイミングスクールから申請が出ております。別紙の16ページから25ページをご参照ください。

これも教育総務課指導主事、お願いします。

**教育総務課指導主事** 株式会社イトマンスイミングスクールから「水難事故防止講習会 着衣水泳教室」の申請が出ております。別紙16ページをご覧ください。近年の水難事故の実例紹介や、河川や避難で気を付けることなど安全を第一に考えることを教育し、日常的には体験できない命を守る模擬訓練を行うということです。実施日時は夏休み前の令和8年6月21日(日)午後4時10分から午後5時10分までで、実施場所はエコールマミ南館のイトマンスイミングスクール真美ヶ丘校です。参加対象者は令和8年度の小学1年生から小学校6年生までの児童とその家族です。参加予定人数は子ども30名で、参加費は無料です。17ページに計画書が、18ページに収支予算書が、19ページに配布予定のチラシが、20ページから25ページには株式会社イトマンスイミングスクールの定款が添付されています。以上です。ご審議をお願いします。

**教育長** はい、ありがとうございます。これについても初めての申請であると思います。6月21日の日曜日ということで、ちょうど水泳が始まる頃かなと思います。特に着衣水泳というのは、実際溺れたときに服を着たままどう泳ぐかを体験するもので、学校でも着衣水泳はよくやっていました。それを体験させるということで今回はこういう形で申請を出されました。初めてですが、イトマンの真美ヶ丘校については、真美ヶ丘中学校が一昨年から水泳の授業で指導をしていただいている状況でございます。これについてご質問等ございましたらよろしくをお願いします。

**B委員** 企業の事業に対して後援を付けるということに対して、私自身抵抗があって、教育の一環として実施していただいて、その後、勧誘等ないようにしていただきたいなと思います。そのことをお伝えいただきたいと思います。

**教育長** はい、ありがとうございます。他何かございませんか。それでは、教育総務課指導主事、今、B委員からありました勧誘がないようにという確認をしておいてもらえますか。

**教育総務課指導主事** 着衣水泳はよく小学校でもされていますが、どうしても服を着たまま入ると水が汚れてしまいますのでシーズンの終わりにしかできません。このようにシーズン前にしていただけるというはいいことだと思います。勧誘の件については、私の方から確認しておきます。

**B委員** とても良い取組ですので、こういう事業が終わったあとに子どもたちの感想など教えてもらいたいと思います。

**教育長** B委員に言っていたいただいた子どもたち・保護者が参加してどうであったか教えてもらいたいということを伝えてもらえますか。

**教育総務課指導主事** はい、それでは事業完了報告書にその旨を記載してもらおうよう伝えておきます。

**教育長** お願いします。それでは、これも承認ということによろしいでしょうか。ありがとうございます。

## 5 その他

**教育長** 続きましてその他に移らせていただきます。何かございませんか。

**教育総務課主幹** 私の方から。前回もお伝えしましたフリースクール補助の要綱なのですが、現在法制の方で確認していただいている段階でして、3月の定例教育委員会でまた見ていただけることになるかなと思いますので、来月よろしく願いいたします。

**教育長** 他何かございませんか。

**こどもまんなか部長** まだ少し早いかも知れませんが、令和8年4月から南保育園と東小学校附属幼稚園が閉園となります。私立でいいますと常磐保育園が閉園となります。その三つが合わさりまして4月1日にときわ広陵こども園が開園することになっております。開園当初からそちらの方には地域子育て支援拠点事業と言いまして保護者と児童の交流の場として開いていただけることになってございます。また、令和9年からはときわ広陵こども園を卒園した児童を対象に、放課後子ども育成教室（学童）をそこでやっていただけることになってございます。真美ヶ丘校区につきましては、真美ヶ丘第二小学校附属幼稚園が認定こども園真美ヶ丘第二小学校附属幼稚園になります。名称がそのままですので園章や園歌はそのまま使わせていただくこととなります。こちらは幼稚園型の認定こども園になりますので、3歳から5歳の1号認定児と2号認定児を預かるということになってございます。同じ校区内に真美北保育園が公設民営で0歳から5歳まで預かっていたのですが、真美ヶ丘第二小学校附属幼稚園がこども園になることから0歳から2歳のお子さんを預かっていた乳児用の保育園として、今待機が多い0歳から2歳の受け入れを広げていく予定でございます。真美ヶ丘第一小学校附属幼稚園が残るわけですが、教育長のお話の中にもございましたように、真美ヶ丘第一小学校は令和8年度をもって閉園いたしまして、現在同じ校区にございます公設民営の西保育園というところと統合し、こちらは保育所型のこども園としていく予定でございます。それから東小学校附属幼稚園の跡地を利用いたしまして、学童専用施設として閉園式終了後から工事に入らせていただく予定になってございまして、園を全て学童の子どもを預かる施設として改修させていただくこととなってございます。以上、私からのご報告とさせていただきます。よろしく願いいたします。

**教育長** こども計画の方はどうですか。

**こども政策課長** こども計画の方が、3月議会の方で上程ということで、現在進めております。こども計画は前年策定しました子ども・子育て支援事業計画、こちらの子育て支援事業計画はどちらかという保護者向けで子育ての手助けをする制度を進めていくというものですが、今回のこども計画の方は、子育て支援プラスこどもの主権を守っていく、こどもの意見等を町の施策の方に反映していくというようなことが大きな特徴となっております。こどもの主権を守っていく、こどもの意見を聞いていくということで新しい試みということになります。

こども政策課が役場の司令塔となって、こどもの意見を施策に展開することについて推し進めていくなかでいろいろな事業の中でこどもの意見を反映できるように整えていきたいと考えておりますので、よろしく願いいたします。以上です。

**スポーツ振興課長** 私から3月7日の土曜日に樫原運動公園で行われます市町村対抗子ども駅伝のご案内でございます。12月に広陵町マラソン大会が行われまして、選ばれた男女8名で、毎週土曜日に馬見丘陵公園で練習をしております。先週は教育長の方も激励に来ていただきまして頑張ってくれたところでございます。当日は樫原運動公園で開会式が9時30分、駅伝スタートが10時10分ということになっております。時間がおありでしたら、応援に駆けつけていただければと思います。また、来られない方は奈良テレビの方で中継もされますのでそちらでご覧いただければと思います。以上でございます。

**教育長** はい、ありがとうございました。昨年出場した子どもたちが5人ほど残っていて、昨年は全体7位で、町村の部では2位でした。今年はもう少し上位を狙えるのではないかと考えております。他ございませんか。私から一つ。来月の定例教育委員会で諮っていただければならないのですが、県から教員の働き方改革というのがずっと言われておりまして、県教委からガイドラインの雛型が出てきています。各市町村の実態に合わせた形でガイドライン、計画を作りなさいと言われております。その計画を作成している最中で、それを教育委員会で承認していただくこととなりますので、3月にはそれを出させていただこうと思います。よろしくお願ひします。それでは、これで終わらせていただきます。ありがとうございました。

#### **6 次回定例教育委員会開催日程について**

※次回定例教育委員会は3月27日（金）午後1時30分から、広陵町役場 3階 大会議室において開催することを決定した。